# 全酪連会報(8)

2021 AUG No.671



第72年度(令和3年度) 通常総会開催される 概要

若手後継者の本音/ 清水大翼さん

全酪飼料だより/ 全国酪農飼料(株)は 「省エネ法の事業者クラス分け評価制度」 において6年連続「Sクラス(最高評価)」の 優良事業者となりました

> 購買生産指導部だより/ DMSシステム 令和2年集計結果

> > 第49回 全国酪農青年女性酪農発表大会①

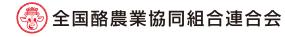
日本酪農見て歩紀/株式会社クイーンファーム(広島県庄原市)

人事異動

**酪農トピックス**/ おしゃれなカフェの店内に 牧場が出来ました (東京) ほか



www.zenrakuren.or.jp/business/kobai/calftop/





本会は、7月20日以13時より、コートヤード・マリオット銀座東武ホテル(東京都中央区 銀座)において、第72年度通常総会を開催し、令和2年度の事業実績、剰余金処分案、第十二次 中期事業計画案、令和3年度の事業計画案および一般社団法人全酪アカデミーの設立発起人と なる件などの承認を得るとともに、役員の改選を諮りました。

# ●令和2年度事業実績及び令和3年度事業計画

(単位:百万円)

令和2年度 実績① 令和3年度 計画② 科目 ②/①対比 酪農事業(取扱金額) 6,546 5,614 86% 購買事業(取扱金額) 76,435 74,414 97% 総取扱金額 82,981 80,028 96% 97% 事業総利益 11,214 10,831 7,208 7,703 107% 販売費用 2,743 3.045 111% 事業管理費 1,263 83 7% 事業利益 事業外収益 1,040 1,132 109% 709 63% 事業外費用 1,118 経常利益 1,638 533 33% 特別利益 1% 88 1 特別損失 115 103 90% 税引前当期利益 1,612 430 27%

※科目ごとの金額について、百万円単位未満を四捨五入した数値を表記して いるため、下限数値が合致しない場合がある。

成多数で原案どおり承認されました。 |組合 代表理事組合長)を議長に選 また、第6号議案 して議事に入り、いずれの議案も替 「役員選任の件」

らもご臨席をいただきました。 総会は、木本栄一氏 日本酪農政治連盟等、関係団体か 省畜産局·伏見啓二

審議官、

、農林中

本総会には来賓として、農林水産

**公金庫** 

·岩曽聡

常務執行役員をはじ

一般社団法人全国酪農協

(埼玉酪農業協

退任された、前 業協同組合 代表理事組合長)が代表 組合連合会)が昇任されました。 において、隈部洋氏(熊本県酪農業協 太郎氏の後任として、総会後の理事会 おいて、大久保克美氏 また、総会終了後の第5回監 代表理事会長 (砂金甚

※詳細につきましては 新役員については、次頁のとおり 次回9月

監事に再任されました。 (東毛酪農 事会 同 を選任しました。なお、本総会をもって

# 新役員体制決定

# ~代表理事会長に隈部理事が昇任、副会長に小前理事が再任および伊藤理事が新たに選任 代表監事に大久保監事が再任、砂金前会長が顧問に就任~

本通常総会において役員改選が行われ、下記のとおりの新役員体制となりました。



代表理事会長 隈部 洋 熊本県酪農業協同組合連合会 常勤/昇任



●副会長理事 小前 孝夫 大山乳業農業協同組合 非常勤



●副会長理事 伊藤 一成 みやぎの酪農農業協同組合 非常勤/新任



専務理事 北池 隆 実務精通役員



常務理事 小谷 英穂 実務精通役員 常勤



常務理事 西村 裕之 実務精通役員



●常務理事 大森 一幸 実務精通役員



●理 事 朝倉 実行 茨城県酪農業協同組合連合会 非常勤



●理 事 石川 正美 栃木県酪農業協同組合 非常勤/新任



●理 事 河野 仁 愛媛県酪農業協同組合連合会 非常勤



●理 事 佐野 政利 本別町農業協同組合 非常勤



理 事 鈴木 康弘 愛知県酪農農業協同組合 非常勤



●理 事 長恒 泰治 おかやま酪農業協同組合 非常勤/新任



●理 事 中村 隆馬 長崎県酪農業協同組合連合会 非常勤/新任



●理 事 武藤 清隆 釧路丹頂農業協同組合 非常勤



●理 事 安田 憲一 千葉県酪農農業協同組合連合会 非常勤



●理 事 山口 長一 山形県酪農業協同組合 非常勤/新任



代表監事 大久保 克美 東毛酪農業協同組合 非常勤



●常任監事 関和 次男 常勤/新任



**●**監 事 工藤 定幸 岩手中央酪農業協同組合 非常勤



**●**監 事 轟木 孝一 鹿児島県酪農業協同組合 非常勤/新任



●顧 問 砂金 甚太郎 みやぎの酪農農業協同組合 非常勤/新任

360 度のパノラマ「鹿角平天文台」や大小さ 約3/4を林野地が占めています。名所として 特産品としてはえごま(じゅうねん)が有名です。 まざまな滝からなる「江竜田の滝」などが在り よそ400m~700mと高く、村の面積の 茨城県とも僅かですが接しています。 標高はお 鮫川村は、福島県の阿武隈山系南部に位置し、

# 就農までの経緯

帰って仕事をしたいという思いは強かったです。 ました。朝夕手搾りで世話をしましたが、酪農は とで平成18年麻布大学に入学。 卒業後は鮫川村へ 動物が好きだから動物に関係する大学、というこ 全く頭にありませんでした。一度は家を出たい 高校入学の日に父が1頭のジャージーを購入し



▲ 大翼さんと長女みくりちゃん

# 今回は、福島県鮫川村 ファームつばさの後継者 清水 大翼さんにお話を伺いました。

気持ちになりました。 「よし、鮫川に帰って酪農をやろう!」という 大学2年のとき北海道に牧場実習に出かけ、

に頼み込んで受け入れてもらいました。 場が候補となり、その1つの遠軽町の岡田牧場 行っている牧場を条件として、牧場を探し見学 に鮫川に帰ろうと決意し、家族経営で6次化を しながら周遊しました。実習先として2つの牧 卒業後は北海道で2年間酪農実習をしたあと

にたどり着きました。そして平成25年に大翼さ 牛舎周辺などを開墾し、ジャージー15頭の導入 NPO 法人に来ている人たちと1年掛かりで 場部門を立ち上げてくれることになりました。 ている NPO 法人でアニマルセラピーなど牧 炎の1年後でまだ混乱していました。酪農をし たいと父親に相談したところ、父親が主宰し んの酪農が始まりました。 2年間の実習を終える頃の福島は東日本大震

# 酪農の概況

の栃木県那須町「森林ノ牧場」の社長に相談し 成29年から6次化に取り組んでいます。知り合い

6次化とJGAPへの取組み

学生時代から酪農と6次化は夢でしたが、

<u>\| \| \| \</u>

と妻とパートとで2・5人ということでした。 ち上げました。現在は全てジャージーで経産牛 牧場部門を引き継いで「ファームつばさ」を立 では自分が描く6次化の実現は厳しいと判断し、 |人三脚で歩むことになりました。 NPO 法人 平成29年に大学の同級生であった彼女と結婚 育成牛14頭(子牛含む)。労働力は、自身

導入、クリームチーズ、モッツアレラチーズの試

した。平成30年に補助事業でチーズ製造器具を さんも興味があったチーズに取り組むことにしま ます。そのような中で自家製造の思いは強く、奥 ミルクバー、発酵バターを委託製造し販売してい ムミックスから始まり、平成31年からは瓶牛乳 もらい販売するようになりました。ソフトクリー 自身の生乳を保冷車で運び込み委託製造をして



# ージー搾乳牛群

# 殿就程念 ALMES

▲ 搾乳牛舎に表示の経営理念



牛温恵を導入し便利に



チ ーズ加工施設



▲ TiTi Bar (乳バー)

販売できるようになり、

飲食店に納めています。

多くの消費者の方と交流する機会が増えるよ

作を開始し、およそ1年を経てクリームチーズは

す。

[経営概況]

所 属 福島県酪農業協同組合(紺野宏代表理事組合長)

酪農協やコンサルタントの協力を得て取得を目

1年余りかけて認証されました。福島県

査され認証されるJGAPの存在を知り、

あることを証明したいと思うようになりまし うになり、自身が生産した生乳が安全・安心で

食の安全や環境保全などで第三者機関に審

清水大翼さん、妻 奈々さん、娘 みくりさん 家族構成

経産牛21頭、育成牛14頭

# 独立してみて

、酪農家では初です。

るし」と必死だったけどでも楽しかったそうで でこそ獣医さんに相談し繁殖も良くなってきま ことです。 厳しい月もあれば余裕のある月もありと、 最初は手持ちも少なく大変だったとの でも「やったらやっただけ返ってく  $\Rightarrow$ 

製品を販売すること 将来的にA2ミルク 持つ牛を調べており、 検査でA2遺伝子を ルクについて、ゲノム しいと言われるA2ミ ます。また、お腹に優 なりたいと考えてい .00%の牛乳や乳

がほしくなったとのこ

とでした。

# 全国の若手後継者の皆さんへ一言!

の搾乳ですが、

になり、パイプライン

に時間がかかるよう

ケットミルカー2台で

設備面では、

現状バ

を目標にしています。

自分たちが楽しく生きがいをもって頑張れば、酪農と いう業界も明るくなって行くと思います。酪農は確かに ハードルが高いところがありますが、後継者や新規就農 者が気軽に飛び込めるような業界にして行きましょう。



出して引けないようにする。」とのことでした。 思う方向に進む。もちろん相談はしますが口に ばったり。これを実現できたら楽しいだろうと いてくるのか聞いてみると、 夢を実現するバイタリティーはどこから湧 「結構行き当たり

# 今後の目標

製造できるようにし、 たいという気持ちが根幹にあり、 当面の目標は、 鮫川村で生まれ育って鮫川村を活性化させ 自家産生乳の50%は自身で加丁 販売を充実させて行きたい 美味しい牛乳で

です。

鮫川村活性化の一助に

# 国酪農飼料株は「省エネ法の事業者クラス分け評価制度」

# 優良事業者となりました において6年連続

**Sクラス**(最高評価)

全国酪農飼料株式会社

配合飼料の安定供給に努めています。 輸送を担う2支店(北海道・九州)を通して、安全・安心で高品質な 中核として全国にある5工場(釧路・鹿島・東海・鳥栖・鹿児島) と飼料 出資の子会社としてスタートし、現在、全酪連グループにおける飼料製造の 当社は、平成17年4月に全国酪農業協同組合連合会(全酪連)100%

の使用状況等の報告を求めています。 kd/年以上である事業者を特定事業者等として指定し、毎年度エネルギー 省エネ法では、事業者全体のエネルギー使用量(原油換算)が合計1,500

最高評価のSクラスの事業者については、経済産業省のホームページに公 努力が期待される事業者)・B (停滞事業者)のクラス分け評価を行っており、 期報告を提出するすべての事業者について、S(優良事業者)・A(更なる 経済産業省資源エネルギー庁は、平成28年度より毎年度、省エネ法の定

当社は、この省エネ法事業者クラス分け評価制度において、平成27年度

員一同、更なる改善に努めてまいります。

より6年連続で最高評価の「Sクラス(優良事業者)」 を獲得しています。

2支店(北海道・九州)、 油換算)を超える釧路工場が管理指定工場となり、 工場(釧路・鹿島・東海・鳥栖・鹿児島)、輸送部門 当社は、年間エネルギー使用量が1,500㎏ 本社の8所場で省エネ対策

るためです。 の5年間平均原単位年1%以上低減」を達成してい の水準である「努力目標:全社のエネルギー原単位 生産をするための施策・工夫を積み重ね、Sクラス る待機電力の削減に努めるとともに、少ない電力で 当社がSクラスと評価された理由は、 工場におけ

今後も製造コスト削減に向け、今までの取り組みに加 新たな方法を模索し、省エネの取り組みに向けて社

※ 2020 年度クラス分け割合						
全事業者	Sクラス	Aクラス	Bクラス			
12,005 社	53.9%	34.7%	11.5%			

# 事業者クラス分け評価制度(SABC評価制度)

省エネ法の定期報告を提出する全ての事業者をS・A・B・Cの4段階へクラス分けし、 クラスに応じたメリハリのある対応を実施するもの。

# Sクラス

省エネが優良な事業者 (目標達成事業者)

### 水 準

①努力目標達成 または、

②ベンチマーク目標達成

### 対応

優良事業者として、経産省 HPで事業者名や連続 達成年数を表示。

# Α クラス

省エネの更なる努力が 期待される事業者 (目標未達成事業者)

### 水準

Bクラスよりは省エネ水準 は高いが、Sクラスの水準 には達しない事業者

### 対応

省エネ支援策等に関する 情報をメールで発出し、 努力目標達成を推進。

# B クラス

省エネが停滞している事業者(目標未達成事業者)

### 水 準

①努力目標未達成かつ直近 2年連続で原単位が対前度 年比增加

### または、

② 5年間平均原単位が5% 超増加

### 対応

注意喚起文書を送付し、 現地調査等を重点的に実施。

# C クラス

注意を要する事業者 (目標未達成事業者)

### 水 準

B クラスの事業者の中 で特に判断基準遵守状 況が不十分

### 対応

省エネ法第6条に 基づく指導を実施。

- 努力目標:5年間平均原単位を年1%以上低減すること。
- ベンチマーク目標:ベンチマーク制度の対象業種・分野において、事業者が中長期的に目指すべき水準。
- ※3 2019年からは定期報告書、中長期計画書の提出遅延を行った事業者は、S クラス事業の公表・優遇措置の対象外として取り扱 うことがあります。

3

設備(LED化)

を全体的に進め

固定電力量の削減のため、

(5) 調整を実施しました。

効率的な配送 輸送部門において効率的 な配車に

よる配送を行いました。

しました。 又基本契約電力を可能な限り減ら また、大型設備の稼働時間の運



設備の省エネ化 工場棟、 倉庫 棟、 事務所棟照明

4

実施しました。

みを強化し削減に努めました。 位を毎年、 具体的な内容としては、 ライン空転ロス、 みを行いました。 老朽化設備更新時の高作業効率設備への更新 生産開始から生産終了までの非生産時間の割合の削減 ンプレッサー等の更新時に作業効率の高い設備に更新しました。 生産開始から生産終了までの時間で、 加圧圧ペン機及びペレットマシン運転方法の見直 省エネ削減効果が大きい圧ペン設備、ペレット設備、 運転方法の見直しにより、蒸気量・電力量の使用量の削減に取り組 前年実績以下に目標を設定するとともに、 原料切れロス、タンク空まちロス等をなくす取り組 重油、 L N G 心に本格的に (液化天然ガス)、 故障ロス、 取 り 組 左記の事 み 蒸気、 段取りロス、 ボイラー を 開 (作業ロス改善) 始 電力の原単 項の取り組 L (重 まし 製造 油 た

2

継続して使用する設備について、 蒸気漏れ、

エアー漏れ等の修理を

-成23年度より、 工場部門を中

# 具体的· な取組内容

# 購買生產指導部

# S シス フル

# 令 和2年集計結果

# が490戸となりました DMSシステム参加農家

時点で490戸となりました。 営に関するご相談を含むDMSシステ ム参加農家戸数は、 DMSシステムが運用され始めてか 今年で14年目となりました。経 令和3年5月末

分析の実施や、 申告書の作成を税理士に依頼するプラ 理SaaS」)を使い酪農家自身が入 (「e-酪農経営」および、「農業経営管 ステムのデータベースを利用した経営 記帳代行を依頼し、決算は自身で行う 力・決算を行うプラン、「Bプラン」は ン別に集計したものです。「Aプラ ンです。また、「それ以外」はDMSシ ン」は本会が紹介している会計ソフト プラン、「Cプラン」は記帳代行に加え 図1は参加農家戸数の推移をプラ 経営相談の依頼を受け

> より、 農経営シミュレータ」を活用した牛群 ポートできる体制を整えて参ります。 親子間継承や法人化による経営継承 ②新規牧場の設立に関する相談、 動態や資金繰りの予測を行うことに を利用した規模拡大に関する相談や に関する相談に対し、これからも「酪 た延べ戸数を表しています。 DMSシステムでは、 経営者の重要な意思決定をサ ①補助事業 (3)

# 2

# 酪農経営の状況

令和2年とも農業経営管理SaaSを 体による差異を減らすため令和元年 参加農家の牛群動態、 よび所得の平均値を各項目別に比較 したものです。集計範囲は、 表1は令和元年と令和2年のDMS 収入、 集計母 支出お

経理処理のサポートだけでは

りました。 頭数は令和元年、2年ともに51頭とな ます。その結果、 大きく異なるため集計より除外してい 400頭を超える大規模農場について しています。乳用経産牛の飼養頭数が 利用している同一農場97戸での比較と 八事業主農場や家族経営法人農場と 費用構成(特に労務費等)が個 集計農場の平均飼養

値に換算してあります。 また、経営間比較を容易にするため 単位は「経産牛1頭あたり」の数

# 家族所得は、6,754円/頭の減少

令和元年の173,929円から 経産牛1頭当たりの家族所得は、

図 1 DMSシステム参加農家戸数 (令和3年5月末時点) 戸 500 450 400 350 300 250 200 150 100 50 平成 平成 平成 平成 平成 平成 平成 平成

22年度 23年度 24年度 25年度 26年度 27年度 28年度 29年度 30年度 元年度 2年度											
	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度
Aプラン	76	81	106	120	142	151	153	149	136	145	145
Bプラン	5	7	9	8	8	12	9	12	14	12	9
Cプラン	1	2	17	17	17	19	21	20	20	9	9
それ以外*	2	3	174	243	249	265	295	301	314	316	327
合計	84	93	306	388	416	447	478	482	484	482	490

\* それ以外…DMSシステムのデータベースを利用した経営分析の実 施や経営相談の依頼を受けた戸数

増加するに留まっているためです。以 因についてみていきます。 下 増加する一方で、総収入が9,800円 1頭あたりの総支出が16,554円 となりました。 6,754円減少し、 収入および支出の構成と増減要 所得の減少は、 1 6 7, 1 7 5 円 経産牛

# 総収入は、9,800円/頭の増加

増)ならびに集計期間の総合乳価の上 増加となりました。うち、生乳売上高に 牛1頭あたり乳量の増加 要因について推察してみますと、経産 よる増収は43,151円です。増収の 牛1頭当たりの総収入は、9,800円 まず、収入の部についてですが、経産 2 6 1 kg

**政農経営の変化** 

表1 酪農経営の変化						
	令和元年	令和2年	前年差			
牛群動態/主な指標						
経産牛頭数	53	53	-0頭			
更新率	28.7%	26.8%	-2.0%			
死廃率	11.2%	9.5%	-1.8%			
乳飼費	56.1%	54.4%	-1.7%			
家族所得率	12.6%	12.0%	-0.7%			
1 190	. 1 22	経過	全牛1頭当たり(円)			
総収入	1,385,298	1,395,098	9,800			
生乳売上高	1,029,054	1,072,205	43,151			
肉用子牛売上高	174,672	145,232	-29,440			
廃用牛売上高	33,737	30,208	-3,529			
その他売上高	34,719	27,675	-7,044			
雑収入	113,116	119,779	6,662			
総支出	1,211,369	1,227,923	16,554			
雇人費	41,904	44,085	2,182			
飼料費	574,932	584,467	9,535			
診療衛生費	29,990	33,188	3,198			
動力光熱費	57,223	54,121	-3,102			
共済掛金	34,469	32,409	-2,060			
修繕費	42,005	43,545	1,540			
支払利息	2,017	2,054	37			
減価償却費	173,421	180,655	7,234			
その他経費	255,408	253,398	-2,010			
家族所得	173,929	167,175	-6,754			
フリーキャッシュ	307,979	298,341	-9,638			
借入金償還額	81,190	65,568	-15,622			
キャッシュ残	226,789	232,773	5,984			

※集計農場は、DMS利用者のうち法人経営体11戸を含む令和元年、2年とも同一 の97戸。

るものと推察されます

の新型コロナ感染症の影響が見て取れ 頭当り6,662円の増加となりまし ると言えるでしょう。 た。今回の集計からも酪農畜産業界の

出荷頭数が減少したと考えられます。 2,885円の減少であったことから 及び廃牛売却原価も経産牛1頭当り り3,529円の減少となっています います。 ると、16,554円の増加となって これは更新率が2%下がっていること 経産牛1頭当たりの総支出額をみ 総支出額は、16,554円/頭の増加 また、廃用牛売上高が経産牛1頭当 軽減税率による2%の消費

いては、 税増税分の影響については集計農場 も含めて引き続き調査をしてゆきた 結果となっていたため、今後の動向 減少については一部の農場の大幅なコ になったと推察されます。 が加味されて9,535円/頭の増加 の配合飼料価格改定 せんが、飼料費については集計期間 の経理方式が税抜き、税込みと混在 れにも上記2の生乳委託販売手数料 10%増)となっておりましたが、こ 頭当り11,306円の増加 いと思います。またその他経費につ により増減にばらつきがあるという スト減の影響もありますが集計農場 力光熱費における3,102円/頭の きりと影響を見て取ることはできま しているため、 純額処理」 荷造運賃手数料が経産牛1 今回の集計からはつ の影響が含まれてい (約1円) 一方で動 (前年比 / kg 増)

ができます。

きない状況であったと言い換えること

売上高の増収分で補填することがで 及び肉用子牛売上高の減収分を生乳 いています。これは、総支出の増加分 であり昨年に引き続き減少傾向が続 り6、754円/頭の減少という結果

づけている状況です。 紙による集計結果としては上昇しつ 総支出額としては平成25年以降の本 と特筆すべきコスト増はないものの 総じて支出について科目別にみる

# 一借入金償還額は、15,622円/頭の減少 以 Ĺ より、 家 族所得としては

**(4**)

167,175円/頭となり、

前年よ

連しているかもしれません。 勢の変化により減少したこととも関 を利用した事業規模の拡大等への投 昨年まで増加傾向であった補助事業 円/頭と増加へ転じました。これは、 568円/頭と大きく減少に転じる 和2年では借入金の償還額が65 少し続けるという傾向でしたが、令 向にあり償還後のキャッシュ残は減 方でキャッシュ残は232,773 (金の償還額は増加から横ばい 資材価格高騰などの社会情 借 傾

をより一層意識することが酪農経営に と思われます。 引き続き予断を許さない状況が続く 求められているといえるでしょう。 合飼料価格も上昇しておりますので 令和3年は原料価格高騰により配 製造コストと生産効率

今後もDMSシステムによる酪農 経営サポートにご期待願います!

資額が、 平成29年より令和1年までは、

経営継続補助金も含まれて経産牛1

の子牛相場価格が大幅に下落したこ

(3)

による経済への影響により令和2年度 これは、新型コロナウイルス感染拡大

とが主たる要因であると思われます。

方で雑収入は新型コロナに関連した

り29,440円の減少となりました。

肉用子牛売上高は経産牛1頭当た

となったことが影響しているのではな 販売手数料の経理処理が「純額処理」 の軽減税率制度適用後から生乳委託 8,000円については令和元年10月 げ幅により約35,000円、残りの約

いかと思われます。

<sup>※</sup>フリーキャッシュ=家族所得+減価償却費-育成振替高+廃牛売却原価である。

<sup>※</sup>その他経費は、種苗費・肥料費・農具費・作業衣料費・地代賃借料・諸材料費・ 荷造運賃手数料·廃牛売却原価等。

略豐 発表の部 経営

が開催されました。

酪農発表大会」(主催:全国酪農青年女性会議、

全酪連

7月15日休に、2年ぶりに「第49回 全国酪農青年女性

# 菊地 武士さん(東北会議)が農林水産大臣賞を受賞

智子さん(関東甲信越会議)が審査委員長特別賞を受賞!

主催者を代表して小森委員長は、 開会宣言が砂子副委員長によりな 森監事による綱領唱和が続き、

間を皆さんと過ごせれば」と挨拶し のような中ではあるが、 皆様には、ご理解いただきたい。そ 杯の準備をしていただいた発表者の 楽しみにしていた全国の酪友や精一 が、規模を縮小し、オンラインの配 鑽を深める大会になるはずであった の酪友の皆様をお迎えし、交流と研 無事に開会を迎えることができた。 信を活用しての大会とした。参加を 本来であれば、この会場に600名 「昨年は1年延期としたが、本日、 有意義な時

関係者の皆様には厚く御礼申し上げ また、全酪連の砂金代表理事会長は、 「大会が開催できたことに対し、

> が、 る。 り、生乳生産も横ばいから回復基調 に酪農家戸数の減少が続いている えている。 に向いてきたなど、明るい兆しが見 乳用牛頭数は増頭に転じてお 我が国の酪農は、都府県を中心 全酪連はこの兆しをしっ



内容については、以下の審査講評に うち3名はリモートで地元からの発 取り組める環境を創る努力に尽力し が希望と誇りをもって自らの経営に てお伝えいたします。 表となりましたが、それぞれの発表 なければならい。」と挨拶しました。 かりとらえ、次代を担う若い酪農家 酪農経営発表の部の発表者6名の

# 酪農経営発表の部 審査講評



志賀永一教授

お見舞い申し上げます。 また今次の豪雨で被災された皆様に 審査に当たりましては、①酪農経 まずもって、 コロナ禍にあって、

> 厳正な審査を行いました。 いう6つの大会審査基準に基づき の配慮、⑥組合・地域活動の貢献と 環型酪農の実践、⑤食品の安全性へ 営の収益性、②経営の安定性・発展 ③飼養管理技術水準、 ④資源循

した。 た審査委員一同大いに感心いたしま うかがい知ることができ、今年もま 動にも熱心に取り組んでいる様子を ているだけでなく、自給飼料の確 の安定性と収益性の確保に努力され 関心を持ち実践で活用し、酪農経営 上手に活かしながら、最新の技術に れぞれ異なる地域特性や地域資源を 今回発表された6名の方々は、 堆肥の利活用、さらには地域活 そ

審査の中で特に印象に残った点、そ 簡略で申し訳ないですが、 たが、今年は来賓や一般の方々の参加を取り止めて規模

昨年は、新型コロナ感染症拡大で開催を1年延期しまし

を縮小し、十分な感染防止対策を行いつつ、リモートに

よる発表も取り入れての開催となりました。

て、 して今後さらに期待したい点につい 発表順に申し上げます。



〜遺伝子改良で夢の 生産倍増計画 14,000㎏牛群へ~

東北酪農青年女性会議 菊地武士氏

農し、 hą 宮城県丸森町で酪農3代目として就 行っています。 東北酪青女代表の菊地武士氏は、 出荷乳量490tの酪農経営を 経産牛48 頭 飼料畑11·6

ています。この牛群改良により着実に ではゲノム解析にいち早く取り組み、 どにより自給飼料生産の強化、 経営成果を向上させてきました。 受精卵移植を主体とした家畜改良を 稲作農家との耕畜連携、 イグラス、コーン栽培と裏作ライ麦な 取り組みの特徴は、 共進会等にも積極的に参加し イタリアンラ 飼養管理面 近隣

の検討を期待いたします。 強化、 行う5年後を見据えた経営ビジョン 酪農ファンづくり、 命連産の牛群づくり、 析等を利用した個体改良と一層の長 菊地さんには、 子ども会の受け入れを通した 引き続きゲノム解 また規模拡大を 自給飼料生産



→ゆとりと人を呼び込む小規模経営の

北海道酪農青年女性会議 **浅野達彦**氏

勤務しました。 釧路市で叔父が経営主である農場に は、 北海道酪青女代表の浅野 大学卒業後地元に戻り、 北海道 達彦氏

ます。 量519tの酪農経営を行って 経産牛60頭、 飼料畑55 ha、 出荷乳

組んでいます。 与するハイブリッド型の放牧酪農 畑を活用した放牧に濃厚飼料も給 別精液を利用した個体改良に取 です。さらに、 取り組みの特徴は、 ゲノム解析と性判 広大な飼 ŋ 料

農体験合宿を行い、 います。 を活用した酪農情報発信を続けて 経営の周辺活動では大学生との Y o u T u b e 酪

ます。 う、 ネスデザインの具体化を期待いたし である酪農場の「チェーン化」とい 酪農での交流を広め、 浅野さんには経営の継承は当然 これまでにない取り組みのビジ 将来ビジョン



~どうせやるなら好きなことし であるが私の生きる道 て稼ぐ!土地も守る!地域貢献 もする!所存でございます~

関東甲信越酪農青年女性会議 鎌塚智子氏

した。 良普及員として勤務していました の鎌塚智子氏は、大学卒業後農業改 関甲信酪青女代表の群馬県前橋市 酪農専業経営を築いてこられま 酪農2代目のご主人と結婚さ

です。 を行って 出荷乳量1, 経 産 牛 います。 1 4 3 7 8 3 頭、 農場は株式会社 tの酪農経営 餇 料 畑 30 hą

では、 ます。 牛だけでなく従業員も月7日の休日 もに自給飼料100%の循環型酪農 える地権者から農地を借り飼料作を が取れるような労務管理を行ってい ウコンフォートに力を入れており、 を行っていることです。 取り組みの特徴は、 耕作放棄地防止を果たすとと 牛舎換気や牛床環境などのカ 100人を超 飼養管理面

れてきました。耕作放棄地問題が不 地域ならではの酪農経営を作ら 塚さんは地域との関係を重視

> 成長を期待いたします。 続、 強固にし、 安視される中、 なによりも自身の経営継承者の 子どもたちとの交流の継 地域との連携をより



中部酪農青年女性会議

馴染んだ酪 目指して この地域に

大学卒業後、 中部酪青女代表の西尾直樹氏は、 岐阜県中津川市で酪農 **西尾直樹**氏

す。農場は合同会社です。 量306tの酪農経営を行って 3代目として就農しました。 経産牛34頭、 飼料畑6ha、 出荷乳 いま

も積極的です。 精師でもあり、 販売しています。 農組合」と耕畜連携の取り組みを行 とです。 頭を飼養する酪農肉牛経営であるこ 取り組みの特徴は、肉用繁殖牛24 WCSを利用し、 また、 地域の 性判別精液の利用に 西尾さんは人工授 たい肥も一部 「あびろみ営

待します。 との耕畜 及 料生産を重視した循環型酪農の追 西尾さんには、 そのためにも地域 連携の 取り組み強化を期 引 き続き自給 の営農組合



→「感謝」の気持ちとともに〜 関係機関との連携 略農経営の継続・耕畜・ 第三者継承による

西日本酪農青年女性会議 新舎和久氏

した。 り第三者継承で経営主となられま して勤務中に、牧場主の死去によ は、広島県三原市で牧場従業員と 西 日 本酪青女代表の新舎和久氏

す。農場は合同会社です。 量491tの酪農経営を行っていま 経産牛47頭、 飼料畑7ha、 出荷乳

います。

情報をパソコンで管理し、 利用する一方、たい肥販売を行って 農法人と耕畜連携を行い、WCSを の利用も進めています。 さんも人工授精師であり性判別精液 での情報共有を図っています。 暑熱対策の徹底、 います。分娩管理システムの導入、 取り組みの特徴は、地域の集落営 個体毎の搾乳関連 従業員間

経営の継承者の育成、 さも誰よりもお分かりのことと思 から、 を行うことになった新舎さんです 第三者継承という形で酪農経営 酪農を行う苦労、逆に楽し これまでの経験をいかし、 第三者継承

> を望む若者たちの支援に期待 します。 いた

た6つの審査基準全般で好成績をあ

審査結果ですが、初めに述べまし



~向上心を忘れない~ 常にStep U

九州酪農青年女性会議

は行 高等学校卒業後、 量 6 3 2 t で酪農3代目として就農しました。 経営戦略決定の結果、 九州酪青女代表の馬場秀治氏は わず、 経産牛61頭 0) 酪農経営を行って 長崎県南島原市 飼料作 出荷乳

した。

時間を確保した乳牛飼養管理に 分娩管理システムを導入し、 り 卵移植の活用、 生産を行っていることです。 を取りやめ、購入飼料利用で酪農 ントとの協議により自給飼料生産 組んでいます。 取り組みの特徴は、 分娩監視カメラ、 コンサルタ 観察 取

期待します。 安定した生乳生産と良質乳生産に とりのある安全な労働環境を整え、 てきた牛群の観察時間確保を継続 ながら、 馬場さんには、これまで重視 経営トータルとしてゆ

馬場秀治氏 げた東北酪農青年女性会議の菊池武 歩リードしていると評価をいたしま り、審査委員一同、6つの基準で一 効率的で安定的な経営を構築してお た牛群改良などにより、経済的にも すでにご紹介いたしました自給飼料 士氏を最優秀と決定いたしました。 確保への工夫、ゲノム解析を活用し

準、耕作放棄地が日本農業の問題と とと致しました。 越酪農青年女性会議の鎌塚智子氏 普及員の経験を生かした地域での普 かなかったものの、高い経営管理水 及活動を進めておられた、関東甲信 畜連携の取り組み、さらに農業改良 して大きく取り上げられる中での耕 なお、 審査委員長特別賞を授与するこ 惜しくも最優秀の選には届

やアニマルウェルフェアへの消費者 さらされます。 の関心は高まると思います。そして の酪農は穀物相場や為替の変動にも にあります。飼料自給率の低い日本 情勢は、これまで同様、 理解の高まりもあり、温暖化対策 最後になりますが、酪農をめぐる 加えて、SDGsへ 国際競争下

> らず、 たいと考えます。 熱の一端を是非振り向けていただき 考えました。報告者の方々にとどま 組みが必要となるでしょう。審査委 経営が必要だと思っていただく取り 理解を深めていただき、地域に酪農 税者に牛乳・乳製品、 ていくことは当然で、これまで以上 ります。このような事態に対して を突きつけると考えられます。 生産である酪農にとって新たな課題 などは、第一、 第二のミルク、第三のミルクの登場 員長特別賞の授与はこうした意図を に多様な媒体も活用し、消費者・納 強靭な酪農経営の基盤構築を継続し 生乳指定団体への問題提起もあ 本大会で示された皆さんの情 つまり本来のミルク 酪農に関して

次号に掲載いたします。 酪農意見・体験の部は

第49回大会の動画を YouTube配信 します!

全国酪農青年女性会議



# 株式会社クイーンファーム 広島県庄原市

# 地域の紹介

13番目、近畿以西では最大の広さを 42㎞の概ね四角形で、面積は広島県 地方のほぼ中央に位置し、東は岡山 誇ります。 の14%を占め、全国自治体の中では 県境の町です。東西約53㎞、南北約 る庄原市は、広島県の北東部、 北は島根県・鳥取県に隣接する 中国

れます。 年間約46万人を超える入場者が訪 との花畑、大規模な野外コンサート 牛・乳牛・豚・鶏の飼養など、多種 野菜・花き・果樹などの農作物、 クリエーション環境が整っており、 広場、キャンプ場といった多様なレ は国営備北丘陵公園があり、季節ご 式会社クイーンファームの近隣に 多様な内容で構成されています。株 産業として受け継がれており、 主な産業は農業で、古くから基幹 和

株式会社クイーンファーム 0)



# 組合の紹介

乳生産量は44,929 t 戸(令和3年3月末日現在)となっ 所属されています。 ファームは広島県酪農業協同組合 107·8%)、生乳出荷戸数101 (温泉川寛明代表理事組合長) 今回訪問した株式会社クイー 令和2年度生 (前年比

おり、 ています。 後も新規就農者の受け入れを予定し の新規就農者を受け入れており、今 しています。 ています。県内シェアは47%を誇り、 型の発酵TMRの製造・販売を行っ ています。広島県酪農業協同組合で みわTMRセンターを運営して (近畿・中四国各県)へも販売 稲WCSを利用した圧縮梱包 また、ここ3年で2戸

# 牧場概要

裕士さん(57歳)が代表取締役、 の千也さん(25歳)、従業員の伊藤 さんの奈緒美さん (57歳)、 株式会社クイーンファー ムは藤岡 後継者 奥

> 積は、 ラス10h、スーダン・ソルゴー系7 成牛35頭です。 は、 事を行っています。 に担当を決めずローテーションで仕 た作業全般を担当、 長として餌の管理・搾乳を中心とし 美さんが哺乳担当、 肥処理、 担当は、 名で仕事をされています。仕事 瑠る (22歳)、古賀希望さん (22歳) hą 美さん (22歳)、元石達志さん 経産牛90頭、 17haで内訳はイタリアンライグ グリーンミレット2・3 haの一 自給飼料の作付け、奈緒 裕士さんが作業全般、 自給飼料の作付け 未経産牛30頭、 現在の飼養頭数 従業員には特 千也さんが場 の 6 育 堆 0) 面

毛作と稲WCS3・5h、 の稲WCS3・5 haとなっています。 請け負い

農業短大を卒業後、広島県畜産技術 奥木戸地区に1,000㎡の堆肥発 リーストール牛舎(96頭)と堆肥舎 建てました。昭和58年に、広島県立 さんのお父さんの辰彦さんが、 術を機に後継者である千也さんが就 は作業軽減のため哺乳ロボットを導 酵施設を建設しました。平成31年に を建設し、 センターで研修を行っていた裕士さ せた20頭牛舎(現在の分娩牛舎) 和48年に元小学校の理科室を移転さ 27年に北海道より1頭の乳牛を導入 育成舎を新設し現在に至ります。 入、翌令和元年には奈緒美さんの手 んが帰り就農、平成9年に現在のフ し酪農を開始しました。その後、 株式会社クイーンファームは裕士 令和2年にはバイオベット式の 平成15年には牧場近くの 昭和 な 昭

# こだわり

# 法人化、牧場の名前の由来

と法人化前から決めていたそうです。 過去に広島県畜産技術センターか 牧場の名前の由来ですが『クイーン』

めたそうです。 大切にしたい。この2つの思いを込 と。乳牛は雌なので、女王のように 統牛が多く牧場の基礎牛となったこ ら導入した牛が、 クイーンという系

減 れるようになったそうです。 員を雇ったことで裕士さんの仕事が 2日にするためとの事でした。 雇っているのは、 になりました。 利厚生や社会保険が整理できるよう 化することで、従業員を雇う際の福 2年1月に法人化をしました。 株式会社クイーンファームは令 草地や堆肥舎に時間をかけら また従業員を3人 従業員を完全週休 従業 法人 和

# 経営の3つの特徴

肥舎へ運び処理施設で攪拌し

堆肥は8℃以上で好気発

ています。
最新の搾乳マニュアルを従業員全員で共有実践することで、乳房があることで、乳房があることで、乳房がある。

る事により畑に散布しても雑草 り臭いが出ず雑草の種も死滅す

# ②自給飼料

がけています。肥を散布して土壌改良を常に心肥を散布して土壌改良を常に心調収穫を行い、畑には良質堆

# ③ 堆肥

酵しないようにその日うちに堆端以上です。出た堆肥は嫌気発端以上です。出た堆肥は嫌気発

が少ないです。また完熟堆肥は 生舎の敷料としても使用しているの ます。高温で処理されているの で大腸菌群が死滅しており、敷 料として使用し始めてから乳 房炎が減少したとの事です。ま 房炎が減少したとの事です。ま です。

# 組合活動

裕士さんは、若い頃、地域の酪農家の意見交流できる場が無かったため、庄原メンバーズクラブを立ち上め、庄原メンバーズクラブを立ち上が飲み会、ボウリング大会、視察などを積極的に行い若手酪農家の意見交換、交流の場を作りました。現在会長を退きましたが、庄原メンバーズクラブは現在も活動を継続しており地域の若手酪農家の意見交換の場となっております(今はコロナ禍で思となっております(今はコロナ禍で思う様な活動はできていませんが…)。

会副代表を務めています。木戸町水利組合の副会長、資源保全現在は、庄原市酪農連絡協会の会長、

# 地域とのつながり

食用油を購入して混ぜ込んで酵させることにこだわり、廃

完熟化させています。これによ

様々な面で地域とのつながりを深め す。また地域行事にも積極的に参加 理に力を入れたり、後継者のいない 臭いが出ないように飼料や堆肥の処 識して経営を行っています。牛舎の 考え方です。そのため、地域に貢献 のように貢献できるかを常に考えて 直すために、クイーンファームがど ています。高齢化が進む地域を立て 放棄地にならないようにしていま ている産業』と言うのが裕士さんの いるそうです。 して地域の活性化に貢献したりと、 耕種農家さんの田畑を手伝って耕作 しながら酪農を続けていくことを意 『酪農は地域と助け合って行わ

# 今後の目標・夢

にお聞きしました。ろ、将来の事は後継者である千也さんろ、将来の事は後継者である千也さ

意見も聞きながらアイスクリーム若い従業員も多いので、若い人の

事です。 事です。 事です。 あたい。 生き、 に、 なども考えたい。 生きの がには、 生の足腰を鍛えるため自 なども考えたい。 生きの がいては、 生の足腰を鍛えるため自 なども考えたい。 生きの がいるようです。 ただ前提にある のは、 この土地でできること、 地域 のでは、 この土地でできること、 地域 のでは、 この土地でできること、 地域 のでは、 この土地でできること、 地域 のでは、 この土地でできること、 地域 のでしたが のでいるようです。 ただ前提にある のでいると のできること、 地域



# 終わりに

# 東 京 支所発

# おしゃれなカフェの店内に牧場が出来ました

群馬県前橋市にあるカフェ(株式会社 MOO CAFE)のイベントスペースで、前橋市で酪農を経営する須藤晃さん(群馬県赤城酪連所属)と市内で牛乳販売を営む株式会社へルシーミルク、雑貨作家・書家さんがコラボし酪農イベントが開催されました。普段は焼きまんじゅうマフィンの専門店なのですが、牛乳月間であった6月、イベントスペースを利用し店内に"MOO CAFÉ 牧場"が登場しました。"MOO CAFÉ 牧場"では牛乳に関する食育ワークショップスペース、須藤さんとヘルシーミルク代表取締役富澤さんが共同で作成した疑似牛を利用した乳しぼり体験が開催されたほか、乳製品販売、企画に参加した作家が作製した牛グッズ

販売コーナーが設置されました。また塗り絵コンテストも開催されイベントに彩りを添えました。 (Y.A)



▲ MOO CAFÉお店の入口



# 東 京 支所発

# 茨城県知事表敬訪問による 県内産牛乳のPR及びミルメークの贈呈

令和3年6月1日(※)に茨城県牛乳普及協会が、6月1日は「牛乳の日」、6月は「牛乳月間」に合わせ茨城県庁に大井川知事を訪ね、酪農・乳業の現状について説明を行うと共に、県産牛乳のPRを行いました。

また、茨城県酪農青年女性会議の事業の一つ「父の

日に中乳を贈ろう!」のスローガンのもと行なっている、牛乳・乳製品の理解醸成活動で配布しているミルメークを利用して、1杯でも多く牛乳を飲んでいただけるよう贈呈いたしました。 (S.Y)



# 東 京 支所発

# 「食の支援」ミルメーク贈呈式

令和3年6月9日(水)茨城県酪農青年女性会議は、JA茨城県中央会とともに、協同組合ネットいばらきが取り組む「食の支援」及び「子ども支援プロジェクト」に、ミルメーク合計 1,200 セットを提供いたしました。新型コロナウイルスによる酪農業界への影響や農

林水産省中心に展開されている「プラスワンプロジェクト」等の酪農情勢を伝え、ミルメークを利用して牛乳をもう一杯多く飲んでいただき、酪農業界を応援していただけるよう伝えました。 (S.Y)





# 東京 支所発

# 令和3年度父の日キャンペーン活動報告

令和3年6月7日(J) A 新潟みらいファーマーズ マーケット「いっぺこ~と」にて、ミルメークを店頭 配布し1杯でも多く牛乳を飲んで頂けるようPR活動 (S.H) を行いました。



# 名古屋 支所発

# 中部酪農青年女性会議主催 「農林水産省 東海農政局長への牛乳贈呈式」の開催

中部酪農青年女性会議(森富士樹委員長)は、6月 29 日火に東海農政局を訪れ、小林勝利東海農政局長 に牛乳を贈呈し、牛乳の消費拡大の PR を行いました。 情報交換の場では昨年からの東海地域における生産 現場もコロナ禍による影響で大きく情勢が変わったこ とを報告しました。

あわせて本年度の当会議の活動計画、第49回全国

酪農発表大会の開催など多岐にわたり情報交換を行い ました。

このような状況な今だからこそ中部酪農青年女性 会議はより一層安全面に配慮しながら今後とも積極 的に良質で安全な牛乳の安定供給と牛乳の消費拡大 に努めて参ります。 (T.K)



▲ 牛乳贈呈式



▲ 管内の酪農情勢について情報交換を行いました

# 大 阪 支所発

# 令和3年度「父の日に牛乳を贈ろう!キャンペーン」 活動実績

# 愛媛県

- 6月17日休(愛媛県庁)
- ●愛媛県酪農経営者協議会

愛媛県庁を訪問し、田中副知事に楠酪農部会 長と下岡後継者副部会長より県産牛乳・乳製品 の贈呈を行いました。また、生乳の生産量アッ プに対する取組や、小学校・特別支援学校での 食育活動など紹介しました。





# 岡山県

- ●6月(岡山県庁)
- ●おかやま酪農業協同組合

県庁に表敬訪問を予定していたが緊 急事態宣言が発出されたため、訪問は 中止しました。しかし美味しい県産牛 乳を県の行事に利用してもらい、消費 拡大を呼び掛けていただくため、県産 牛乳とヨーグルトの目録を伊原木知事 に贈呈しました。



# 山口県

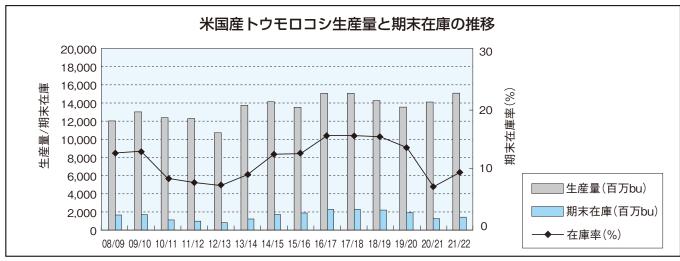


- 6月9日/秋 (フードバンク山口)
- 山口県酪農青年女性会議

フードバンク山口にて山口県こ ども食堂・子どもの居場所ネット ワークさんへ牛乳(200ml)を 1.515 本と一緒にミルメークを贈 呈いたしました。



		20/21年産	21/22年産				
	作付面積 (百万工一カー)	90.8	92.7				
7月12日発表	単 収(ブッシェル/エーカー)	172.0	179.5				
米国農務省   トウモロコシ	生 産 量 (ブッシェル)	141億8,200万	151億6,500万				
需給予想	需 要 量 (ブッシェル)	150億4,500万	148億4,000万				
	期末在庫 (ブッシェル)	10億8,200万	14億3,200万				
	在 庫 率	7.19% 9.65					
トウモロコシ相場動向	引き続き天候相場で、乱高下の激しい展開が続いている。6/30の四半期在庫発表では作付意向面積が事前予想と下回る結果となりシカゴが高騰する結果となった。現在、受粉期に入っており穀物需給も逼迫していることから、生産量に影響する天候には注意してみていきたい。						
大豆粕相場動向	7-9月期平均と比較してやや軟調に推移しているものの、日本向け中国産大豆粕は現地価格が引続き堅調なことと近海船フレートの上昇より価格は高値安定している。国産大豆粕は、引続き先行き不透明な状況にあることや、輸入大豆価格が高止まりしていることから高値安定の相場展開が続いている。						
糟糠類	【一般フスマ】 小麦粉の生産は引続き低調で、再三にわたる緊急事態には当面時間を要することが見込まれる。	宣言に伴う外食需要の減退	により需給バランスの解消				
<b>161球块</b>	【グルテンフィード】 国産は需要期にあるものの外食の酒類提供禁止等の需要減退により、スターチメーカーは生産を調整しながらの稼働となっており、7-9月期は値上げの改定となった。						
海上運賃	中国向け電力発電用石炭の引き合いやブラジル産トウモロコシの新穀船積に合わせた用船手配から堅調に推移していたが、7月に入って引き合いが鈍化し、需要一服ムードとなり、久しぶりに相場は軟調となった。但し、引き続き堅調な需要が相場を牽引する可能性があり再度上げに転じることが見込まれる。						







# 輸入粗飼料の情勢 fin3年7月

# 北米コンテナ船 情勢

ロングビーチ港・ロサンゼルス港のあるPSWでは引き続き沖合でのコンテナ本船の滞船が続いていますが、現在では15~19隻前後まで減少しています。米国全土でコロナウイルスのワクチン接種が進み、港湾作業員が荷役に復帰したことで荷役能力は回復し現在の滞船日数は3-4日程度となっています。一方で日本向けの本船がロサンゼルス港の次に経由地として寄港するカルフォルニア州オークランド港の混雑が顕在化しています。ロサンゼルス港・ロングビーチ港の混雑を避けるため、今年に入り各船社オークランド港への本船寄港を増やしたことが要因と考えられ、現在20隻前後のコンテナ本船が沖合に滞船しています。オークランド港はロサンゼルス港・ロングビーチ港に比べコンテナターミナルが少なく、荷役能力が劣るため、沖合での滞船日数は7日程度となっています。このため日本向け本船のスケジュールが再度遅延し始めています。船社によっては、スケジュール正常化のため、日本向けを含む複数のサービスで7-9月におけるオークランド港の抜港を発表しています。また中国において空コンテナ不足が6月より深刻化しています。未だに世界的な海運の混乱が続くなか、中国からの輸出は夏場からクリスマスシーズンにかけて繁忙期を迎えます。中国から世界各国へのコンテナ運賃は引き続き上昇しており、中国でのコンテナ不足は今後も北米からの空コンテナ回漕を助長すると考えられ、引き続き日本向け船腹確保の状況には注視する必要があります。

### ビートパルプ

アルファルファ

【米国産】 ミシガン地区(ミシガン州)は地域により降雨量にバラつきがあり、旱魃の懸念がある地域も発生しています。産地ではこの先、降雨予報があるため、収量の回復が期待されていますが、状況によっては減収の可能性もあるため天候には注視が必要です。ミンダック地区(ノースダコタ州)では、6月中旬以降、雨不足となっており収量の低下が懸念されています。

【ワシントン州】 主産地であるコロンビアベースンでは1番刈の収穫が終了しており、現在2番刈の収穫作業が最盛期を迎えています。1番刈の

収穫は順調に進み、降雨被害は全体の30%~40%程度となっており、多くの雨当たり品が発生した20年産と比べると良好な作況となりました。21年産の1番刈は、綺麗な緑色のスタックが多いものの、生産のほとんどがビッグベール原料となっており、全体的に乾燥気味な品質となっています。2番刈は収穫開始時に降雨がありましたが、7月上旬以降、好天が続く予報となっています。一方産地では熱波が発生しており最高気温が40℃近い日が続いているため、成分低下と過乾燥な品質になることが懸念されています。また西海岸全域で厳しい旱魃となっており、灌漑施設が少なく放牧草の生産が不足している近隣のアイダホ州、モンタ

厳しい旱魃となっており、灌漑施設が少なく放牧草の生産が不足している近隣のアイダホ州、モンタナ州などの酪農家、肥育農家が産地に買付けに入っており、乾燥気味な品質でも成分が良ければ高値で売買されています。例年2番刈以降の番手は相場が落ち着き、1番刈よりも安価で取引されますが、21年産の上級品は2番刈であっても、1番刈同様の相場で取引がされています。





▲ 21年産ワシントン産アルファルファ 1番刈 6月下旬撮影

【カリフォルニア州】 カリフォルニア州南部インペリアルバレーでは4番刈が進行中です。産地では連日最高気温が40℃を超えており、成分は低下しており中級品以下の発生が大半となっています。一方でサウジアラビアは引き続き旺盛に買付を行っており、相場を下支えしています。

【オレゴン州】 オレゴン州南部クラマスフォールズでは6月上旬から開始された1番刈の収穫作業は終盤を迎えています。収穫期の大きな天候の乱れもなく、例年並みの作況となっています。一方産地では深刻な早魃に悩まされており、河川からの農業用水向けの引水が制限されています。このため例年よりも生産量が減少することが予想されています。産地相場については、生産量の減少と旺盛な内需からの引き合いにより堅調に推移しています。オレゴン州北部クリスマスバレーでは現在1番刈が収穫されています。収穫期間中に降雨に見舞われ、いくつかの圃場で雨当たりの被害が発生しています。

# チモシー

【米国産】 主産地であるワシントン州コロンビアベースンでは6月中旬から1番刈の収穫が開始されました。南部では収穫期に天候に恵まれたため、多くの上級品が発生しています。中部から北部にかけて6月中旬に降雨があり20% - 30%程度で雨当たりが発生しています。もう一つの主産

地である同州エレンズバーグでは1番刈の収穫作業が6月中下旬から開始されており現在終盤を迎えています。一部で降雨被害があったものの、比較的安定した天気が続いたため、良質なチモシーが収穫されています。灌漑設備を使わず天水で生産が行われているアイダホ州でも1番刈の収穫が行われています。産地では旱魃に直面しており、21年産は単収が少なく例年の60%程度になることが予想されており、大きな減産が懸念されています。





▲ 21年産上級品チモシー 7月上旬撮影

【カナダ産】 アルバータ州南部レスブリッジは6月下旬から1番刈の収穫が開始されています。アルバータ州では6月下旬に熱波が襲い最高気温が35℃前後の日が続きました。作況にも影響が出ており、茶葉の発生や、穂の変色したチモシーが発生しています。同州中部クレモナでは7月中旬頃から1番刈の収穫が開始される見込みです。

# スーダングラス

インペリアルバレー灌漑局から発表されました、7月1日時点の産地での作付面積は39,913エーカー(前年同期:42,032エーカー)と過去10年で2番目に低い作付面積となっています。産地では現在1番刈の収穫が折り返し地点を迎えています。これまで春先に播種された早播き品を中心に収穫されており、中級品以上の品質が多く発生しています。一方で産地相場は大きく上昇しており、いまだに落ち着きを見せていません。産地相場高騰の背景としては、①21年産の作付面積が少ないこと②各輸出業者20年産からの繰り越し在庫を持っておらず、在庫率が低いこと③肥料価格が上昇したため、施肥量を減らした生産者もおり、例年に比べ単収が低いこと。などを理由に在庫を確保するため輸出業者間で旺盛に買付されています。夏場を迎え、気温も高く、湿度も発生していることから今後は茎サイズが太めな中級品以下が中心に生産されますが、カルフォルニア州の厳しい早魃で内需向けの牧草不足していることから、相場は堅調に推移することが見込まれています。

# クレインは全酪連の登録商標です。

# クレイングラス

主産地インペリアルバレーでは2番刈の収穫が終盤を迎えており、圃場によっては3番刈の収穫が開始されています。6月中旬頃から湿度も出てきており、気温も上昇したため、2番刈の一部で茎質が固く、色目が脱色したスタックも発生していますが、全体としては1番刈に引き続き品質は良好で、柔らかく葉量の多い仕上りとなっています。産地では20年産の繰越在庫を持っている輸出業者もいるため、相場は安定的に推移しています。





■ 3番刈収穫前 のクスス圃 グラスペリアペリアペリアル バレーに影 6月下旬撮影

### バミューダ

種子が高値で取引されているため、現在産地ではバミューダへイの生産よりも種子向けの生産が多くなっています。このためバミューダへイの発生は限られており、米国内の馬糧向けに高値で取引されています。相場には引き続き注視が必要です。

# オーツヘイ

【豪州産】 21年産の作付作業は終了しています。3月より中国向けの輸出数量が減少したため、産地の生産者はオーツへイ相場の下落を懸念し21年産はオーツへイの作付けを避け、換金性の高い菜種や小麦、大麦への転作を増やしました。地域によりますが、21年産オーツへイの作付けは前年比30%-60%減少していると言われており、特に西豪州で他作物への転作が多くなっています。作況については6月に広範囲で降雨があったため、土壌水分が回復し全域で順調に生育が進んでいます。東豪州の一部の地域では気温の低い日が続いており、例年に比べ生育状況は若干遅れています。





▲ 左:東豪州の圃場、右:西豪州の圃場 6月下旬撮影



	新		旧		氏	名	
■令和3年	8月1日付異動発令						
総務部長 兼 組	織対策課長	東京支所長		エ	藤	文	彦
企画管理部	総合企画室 課長代理	企画管理部	財務課	安	藤	真	寛
監査室長		総務部長 兼 組	織対策課長	白	鳥	建	樹
東京支所長		大阪支所長		荒	木	泰	將
大阪支所長 兼:	指導組織課長 兼 酪農課長	大阪支所	次長 兼 指導組織課長 兼 酪農課長	津	田	知	亮
福岡支所	購買推進課長代理	総務部付出向	㈱ゼン・トレーディング	御	沓	正	志
購買生產指導部付出向	全国酪農飼料㈱ 東海工場 品質管理課長	購買生産指導部	酪農生産指導室	石	Ш	光	宏
総務部付出向	(一社)酪農ヘルパー全国協会 事業第1部次長 兼 事業第2部次長	札幌支所	購買推進課	三	枝	岳	敬
■令和3年	8月1日付昇進発令						
東京支所	購買畜産課長代理	東京支所	購買畜産課	加	藤	剛	士
大阪支所	酪農課長代理	大阪支所	酪農課	鈴	木	悠	夏
大阪支所	中四国事務所長	大阪支所	中四国事務所長代理	瀧	本	慎	也
購買生産指導部付出向	(㈱日本ミルクリプレイサー 管理課長代理	購買生産指導部付出向	(㈱日本ミルクリプレイサー	秋	谷	崇	之
■令和3年	8月1日付兼務解除発令						
大阪支所	近畿事務所長	大阪支所	近畿事務所長 兼 中四国事務所長	下	田	宏	

# **INFORMATION**



# 牛産地情報

札 幌 支 所 TEL 011-241-0765 釧路事務所 TEL 0154-52-1232 根室駐在員事務所 TEL 01537-6-1877 带広事務所 TEL 0155-37-6051

価格状況 👚 …	…強含み →	…やや強含み	<b>→</b> ······	横這い <b>★</b> やや弱含み <b>★</b> 弱含み 道 北 事 務 所 TEL 01654-2-2368				
事 務 所	畜 種	相場(万円)	価格状況	管 内 状 況				
	育成牛(10-12月令)	35~45	<b>1</b>	札幌管内の7月中旬までの生乳生産量前年比は、函館管内月計で97.6%、累計で97.0%、 苫小牧管内月計で98.1%、累計で98.8%の実績となっております。				
札幌管内	初 妊 牛	62~72	<b>1</b>	8月の初妊牛動向といたしまして、10月分娩腹が中心となります。夏分娩の牛の上場が始まった5月以降、相場はやや弱含みに推移しております。庭先購買においても同様に、中クラス以上の初妊牛もやや弱含みに推移すると思われます。腹別では雌雄選別腹の出場頭数				
	経 産 牛	40~50	<b>1</b>	が F1 腹と比較すると減少しております。出回り頭数は少ない地域ではありますが、優良牛や高能力牛の多い地域でもありますので、ご希望がございましたらお問合せください。				
	育成牛(10-12月令)	35~45	<b>1</b>	根釧管内の7月中旬までの生乳生産量前年比は、釧路管内月計で101.8%、累計で101.2%、中標津管内月計で104.4%、累計で103.1%の実績となっております。				
釧路管内	初 妊 牛	65~73	<b>1</b>	8月の初妊牛動向といたしまして、10月分娩が中心になります。7月の管内乳牛市場が やや弱含みで推移したことから、庭先購買価格も同様に弱含みになるものと思われます。 雌雄選別腹、和牛受精卵移植腹がF1腹と比べ、より弱い状況となってきています。資源状				
	経 産 牛	40~45	<b>1</b>	つけ C1 腹 雌雄翠則腹ともに十分に変化できるものと思われます。 奴産生価牧も初				
	育成牛(10-12月令)	38~48	<b>1</b>	帯広管内の7月中旬までの生乳生産量前年比は、帯広管内月計で104.7%、累計で104.2%の実績となっております。8月の初妊牛動向といたしまして、10月分娩腹が中				
带広管内	初 妊 牛	62~72	<b>1</b>	心となります。7月管内乳牛市場は他の地域同様に夏分娩の上場が多く、弱含みの相場となりました。初妊牛の価格とともに、育成牛・経産牛につきましても、やや弱含みの相場となりました。管内の乳牛市場が6月より8月まで毎月1回の開催となることから、出品頭				
	経産牛	43~53	<b>→</b>	数が多くなるため引き続き相場は軟調に推移されることが予想されます。資源状況としましては増加傾向にあり、F1腹・雌雄選別腹ともに十分に確保できるものと思われます。				
	育成牛(10-12月令)	36~46	<b>→</b>	道北管内の7月中旬までの生乳生産量前年比は、稚内管内月計で98.6%、累計で99.2%、 北見管内では月計で102.8%、累計で102.6%の実績となっております。				
道北管内	初 妊 牛	62~72	<b>1</b>	8月の初妊牛動向といたしまして、10月分娩が中心となります。道内·都府県ともに引き合いが弱く相場は軟調で、庭先購買も同様な相場で推移すると思われます。 F1 腹と比べ、雌雄選別腹の需要が落ち着いており、特に弱含みの相場となっております。資源としまし				
	経 産 牛	40~50		ては増加傾向にあると思われます。出回りが少ないですが、経産牛も初妊牛同様やや弱含みで推移すると思われます。				
	育成牛(10-12月令)	35~45	<b>1</b>	道内の7月中旬までの生乳生産量前年比は102.7%、累計で102.3%の実績となっております。道内では1番草の収穫もほぼ終了し、天候に恵まれた地域も多かったため良質な牧草が期待されています。10月分娩腹中				
道内総括	初 妊 牛	62~72	<b>1</b>	心となる8月の相場ですが、道内・都府県ともに導入意欲の落ち込みから7月相場が弱含みに推移したことから各地域8月も同様にやや弱含みを見込んでおります。資源状況につきましては、前年と比較すると増加傾向であり十分確保できるものと思われます。特に雌雄選別腹については、価格も落ち着いており購買をお勧めで				

今月の表紙は「第11回 酪農 いきいきフォトコンテスト」 に応募頂いた作品「こちらの 哺乳瓶からも味見」(宮崎県 川野洋平氏 撮影)です。



令和3年8月10日発行(毎月1回10日発行) 全酪連会報 8月号 No.671

- ●編集·発行人 工藤文彦
- ●発行 全国酪農業協同組合連合会

〒151-0053 東京都渋谷区代々木一丁目37番2号 酪農会館 TEL 03-5931-8003 http://www.zenrakuren.or.jp/

40~50

きる状況です。先月に引き続き、相場は落ち着きを見せておりますので購買計画がございましたらぜひ弊会担

当者までご連絡頂き、要望に合った搾乳用素牛を供給して参りますのでどうぞ宜しくお願い致します。

▶紙面でもご紹介いたしましたが、第49回全国 酪農青年女性酪農発表大会を2年ぶりに開催する ことができました。

今回はリモート配信でも開催となりましたが、 多くの皆様にご参加いただいたこと、心より 御礼申し上げます。

来年はいよいよ第50回の記念大会です。コロナ が終息して、皆様ご参集のもと、開催できることを 願っております。

# 今月のららいうとは、サイラリー入賞作品紹介



### 私のお友達

上長飯小学校〈作品制作当時〉6年(九州) 野﨑 和

### 今月の入賞作品は…

# 上長飯小学校〈作品制作当時〉6年(九州)の野﨑 和さんの作品です。

丁寧に彫られた木版画の作品です。画中、作者の後ろから2頭の牛さんが甘えるように顔を近づけています。照れ臭そうに笑う表情が良いですね。輪郭線の外側をもう一度彫って白い線で形を浮き出すという高度な技法をとても自然にセンス良く取り入れています。木版画独特の流れるような彫刻刀の彫り跡が美しい傑作です。

